

奥多摩森林セラピー

おくたま地域振興財団が主催

おくたま地域振興財団
2013・3・14

香りの道「登計トレイル」

コース約1.3km、高低差50m、一部舗装、バリアフリー約420m、セラピー専用ロードとして全国初の設置。

2時間半かけて

ガイド一人に参加者最大7人までで、ユックリと森林を歩く。

車椅子のモノレールも設置。

日本初の森林セラピー専用ロードです。JR青梅線「奥多摩駅」からも徒歩10分というアクセスのよいコースです。

杉やヒノキなど、香りが強い針葉樹が多いのが名前の由来。

落ち葉がザクザクと音をたて、ザワザワという木の葉が

こすれる音、湿った土の匂いなど、街中にはない

感覚に包まれる。

コースのなかには、ヨガや座禅ができる広場やセルフカウンセリングを行う施設、水療法を行う施設など多彩なメニューを行うことができる設備が整備されました。

森を流れるおだやかな時間にひたれる。



奥多摩森林セラピー

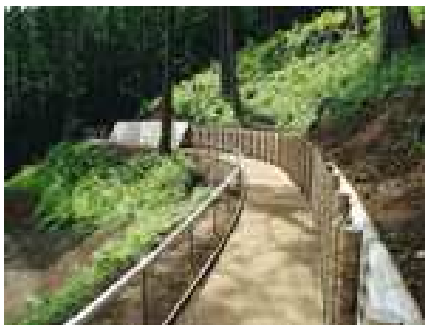
(おくたま地域振興財団が主催)

定期ツアーとプライベートプランの二種。

一人から申込可。5000円～

<http://okutama-therapy.com>

0428-83-8855



奥多摩町(東京駅から電車で2時間)には多くの遊歩道と登山道がありますが、今回、森林セラピー基地として申請するのに際しましては、セラピーロードとしてそれぞれに特色のある5コースを申請しました。

奥多摩湖に再整備されたコースは、湖畔沿いのフラットな延長12kmにも及ぶコースで終点の「山のふるさと村」では、ビジターセンター、キャンプ場、レストラン、木工等の体験教室など、充実した施設あり、また、「香りの道「登計トレイル」」は、セラピーステーション、ベンチ、広場、キッチン等それぞれの箇所に特徴を活かしたセラピースポットを作り、さらに、車椅子の方にも利用していただくため、車椅子も利用できるモノレールの設置など、森林セラピーを行うことを目的とした専用のロードを全国で初めて整備しました。

その他にも、甲州までの旧街道のコースや奥多摩を代表する滝を巡るコースなどがあり、天然林やスギ・ヒノキの人工林の中にフラットなコースや傾斜のあるコース、延長も1.3kmの短いコースから12kmのロングコースまで、お越しいただいた方の体力や気分などで選んでいただける多様なコースをご用意しております。



奥多摩森林セラピーコース

- 1)奥多摩湖いこいの路(湖畔の道) 12キロ
- 2)香りの道「登計トレイル」 1、3キロ
- 3)奥多摩むかし道(旧街道) 9キロ
- 4)川苔谷、百尋ノ滝探勝路
(日本水源の森百選) 1、8キロ
- 5)鳩ノ巣溪谷遊歩道(湖畔・溪谷沿い) 2、5キロ